

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入 ◆当期収入合計	5,173,449円
◆ 献金(244件) ……	5,173,449円

支出 ◆当期支出合計	3,753,727円
【支出内訳】 支援支出 ……	3,686,660円
◆ 通信費 ……	25,195円
◆ 印刷費(報告書) ……	10,590円
◆ 支払手数料 ……	31,282円

◆ 前期繰越金	6,920,731円
◆ 当期収支差額	1,419,722円
◆ 次期繰越金	8,340,453円

指定献金内訳	子ども学資支援	720,000円(37件)
	大学生学資支援	506,500円(12件)
	パンガラップ学校支援	997,359円(35件)
	東日本大震災被災者支援	10,000円(1件)

※《心の参加者》
 ・チャリティー演芸会 158,800円(14件)
 ・東京ベルズコンサート 128,000円(40件)



▲ 献金箱を活用して、一つでも多くの「笑顔の花」を咲かせましょう!

支援支出明細 【※印は、指定献金を含む】

【ストリートチルドレン支援】	
フィリピン:ストリートチルドレンへの「給食支援」等	※560,000円
フィリピン:「子ども学資支援」(幼稚園～高校生のスカベンジャー・41人)	※738,000円
フィリピン:「大学生学資支援」(スカベンジャー・5人)	※900,000円
フィリピン:「パンガラップ・ラーニング・スクール」(学校運営支援)	※1,440,000円
フィリピン:スカベンジャーの子どもたちへのクリスマスプレゼント(チョコレート)	※18,660円
【福祉施設・団体支援】	
福島県:山都デイサービスセンター「しゃくなげホーム」	30,000円
合計	3,686,660円

クリスマスプレゼント



▲ SYDから届いたクリスマスプレゼントのチョコレートとカードを受取った子どもたち。大好きなチョコが、1人1個ずつ配られてテンションが上がりました!

●〈幸せの種まき献金〉のご報告は

献金の入金および支出は、SYDの機関誌『向上』『愛』誌上で報告しています。また、支出先は、献金委員会で協議の上、決定しています。
 この報告書は、年度ごとに1年間の活動報告をするもので、献金の協力者やSYDの会員組織などに配布しています。

● 献金箱をご利用ください

〈幸せの種まき献金〉では、献金活動にご協力して下さる方のために、“献金箱”をご用意しています。ご希望の方は献金係へご一報ください。

● 支援方法は?

全国の郵便局から下記宛にご送金ください。
 《口座番号》 00140-6-670944
 《加入者名》 幸せの種まき献金
 ● 指定献金をご希望の場合は、郵便振替用紙の通信欄に、支援先をご記入ください。

● 寄付金控除について

〈幸せの種まき献金〉へのご寄付に対しては、確定申告をすることにより、「公益社団法人等寄付金特別控除」を受けることができます(控除を受けるには、証明書と領収書の添付が必要です)。ご希望の場合は、SYDまでご連絡ください。



幸せの種まき献金 [活動報告]

SYDの〈幸せの種まき献金〉は、多くの皆さまのあたたかいご協力(ご寄付)によって、海外のストリートチルドレンの教育支援や、災害被災者への支援などを年間をとおしておこなっています。令和3年度は、244件・総額5,173,449円の〈幸せの種まき献金〉を全国各地の皆さまからお寄せいただきました。

献金委員会では、これらの献金によって、フィリピンの経済的に恵まれない子どもたちが無料で勉強できる「パンガラップ・ラーニング・スクール」(約360人の子どもが通っています)の運営を支援し、そこに通う子どもたちへの学資支援、及びコロナ禍によって生活や学びに大きな打撃を受けている子どもたちへの緊急支援をおこなうことができました。また、国内の福祉施設への支援も続けております。ここに皆さまからのご協力に対し、心からの感謝と御礼を申し上げます。

世界に笑顔の花が一輪でも多く咲くことを願って、令和4年度も〈幸せの種まき献金〉活動を皆さまと共に展開してまいります。一層のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

— SYD「幸せの種まき献金」委員会



▲SYD公式 幸せの種まき献金ページ

コロナ禍で、ますます困窮するゴミ山で暮らす子どもたちに 皆さまの支援で咲く“笑顔の花”



▶ 学資支援を受けている子どもたち

パヤタスとスモーキーのゴミ山近くにある2つの学校「パンガラップ・ラーニング・スクール」は、日本人映像カメラマン・瓜生敏彦さんによって設立されました。

瓜生さんはドキュメンタリー映画『神の子たち』(2001年公開)の撮影終了後、「学校に通うのが夢!」という現地の子どもたちの願いを叶えるため、私財を投じて無料で通える学校「パンガラップ」(日本語で「夢」)を設立。

〈幸せの種まき献金〉は瓜生さんの趣旨に深く賛同し、学校設立の2001年より20年以上にわたって「パンガラップ」の子どもたちとの交流・支援活動を続けています。

新型コロナウイルスは未だ収束に至らず、ゴミ山の子どもたちの学びや生活にも大きな影響を及ぼしていますが、これからも皆さまと共に子どもたちのささやかな夢を支え、寄り添っていきたく願っております。



▶ 早く学校で子どもたちの笑い声を聞きたい!と願う先生がた。



▶ 学校から配られたプリントで自宅学習



〈幸せの種まき献金〉活動をおこなっているSYD(公益財団法人修養団)は、1906年に蓮沼門三を中心とする学生たちによって創立されてから116年。青少年の健全育成事業を柱に、社会人教育、家庭教育などのさまざまな事業を展開している社会教育団体です。「愛と汗」を信条に、まず身近なところから“幸せの種”をまこうという、《幸せの種まき運動》を推進しています。

SYDの公式Webページ▶





【フィリピン】〈未来〉と〈笑顔〉を守るために

新型コロナウイルスのパンデミックにより、多くの学校が休校措置をとり、ピーク時には世界中で約15億人の子どもたちがその影響を受けたとされています。現在ではほとんどの国で学校が再開されましたが、フィリピンでは対面授業が遅々として進んでいません。(長期の休校措置を続けている理由は、国民のワクチン接種が進まないことに対するドゥテルテ前大統領の判断でした。)

この長期休校措置の中、オンラインでの設備が整っていない貧困地区では、主にモジュール学習(週に1回保護者が学校に行きプリント形式の課題を受け取り、子どもが自宅で取り組んだら、保護者が学校に提出しに行く)と呼ばれる自宅学習式の教育をスタートさせています。しかし、まだ学んでいない未習の内容を自分で学習しなければならず、勉強を続けていくには家庭内での努力と周りのサポートが必要です。

学校再開を心待ちにしている子どもたちのためにも、引き続き皆さまのあたたかいご支援をお願いいたします。

▼大学生学資支援を受けているAJと母・ローズの「皆さんからの支援で多くの子どもたちが教育を受けられています」



▲先生からプリントを受け取る母親

給食支援



▲子どもたちの大好物「ジョリビー」を登校日(不定期)に!勉強を続けるモチベーションにもなります。

〈世界に笑顔の花を!〉

「クリエイティブ・イメージ財団」と共に…

【ストリートチルドレン・路上生活者への支援】

学校を運営するために瓜生さんが設立した「クリエイティブ・イメージ財団(CIF)」では、感染対策を講じながらダンス、歌、演劇、楽器演奏等、芸術的教育プロジェクトのワークショップを続けています。と同時に、パンデミックで急増したストリートチルドレンや路上生活者らを支援すべく、粉ミルクや紙おむつ、食糧の配給をおこない、希望する子どもたちには芸術的教育プロジェクトへの参加を呼びかけています。

国の支援から取りこぼされた子どもたちにも“希望”を、との強い思いは、「世界に笑顔の花を!」という〈幸せの種まき献金〉の趣旨にも共鳴しています。

コロナ禍により路上生活者となった人々に聞き取りをするCIFスタッフ。



▲パンデミック後、路上生活する家族が増えている。

好きなことを磨けば自己肯定感が高まり世界が広がる▶



▲ストリートで暮らす子どもたちに食料支援と教育プロジェクトへの参加を呼びかける。



「ストリートチルドレン支援」を目的に、バザーやコンサート、演芸会などのチャリティーイベントが開催され、収益金が〈幸せの種まき献金〉に入金されました。感染症が心配で来場できない方にも《心の参加者》となってチャリティーにご協力いただく呼びかけをおこないました。



●「幸せの種まき祭り〜チャリティーバザー〜」(11/13、東京都・SYDビル玄関前広場ほか)



●第5回「『東京ベルズ』チャリティーコンサート」(12/4、東京都・SYDホール)



●第13回「SYDチャリティー演芸会」(10/29、東京都・SYDホール)



●チャリティー演劇「サンバギータ咲く山の童話〜『パヤタスに降る星』より〜」(11/26〜28、東京都・SYDホール)

▲脚本・演出V貞岡秀司
▲プロデューサーV毛利杏司

令和3年度 幸せの種まき献金への ご協力ありがとうございました!

♥《献金者ご芳名》(順不同、敬称略)♥

- 秋山研一郎 ●雨宮純子 ●有島剛 ●板倉和也 ●市島寿里 ●伊東俊一
- 伊藤孝行・弘子 ●井上優希 ●岩田悠子・有依花 ●梅澤一雄 ●梅澤秀美
- 梅村俊一 ●江草友子 ●江藤晃靖 ●大高くみ子 ●大塚慶子 ●大宮哲雄
- 大八木忠吉 ●岡崎一也 ●沖山英夫 ●織戸啓 ●尾張一夫 ●甲斐野しげみ
- 鹿島廣 ●加藤美恵子 ●狩野新一郎 ●榊山京子 ●鴨川華子 ●河内よしひ
- 川原雅代 ●神崎直美 ●菅野浩和 ●菊池研吾 ●菊地盛 ●久世郁夫
- 久保扶佐子 ●熊田実智子 ●外所茂子 ●小林裕子 ●小林南 ●米納昌恵
- 近藤直子 ●斉藤玖仁子 ●齋藤詩子 ●佐々木康恵 ●志村樹里・英虹・和虹
- 志村靖雄 ●関健一 ●関戸康友 ●田崎英治 ●辰岡博子 ●田渡英男
- 中島高治 ●中村幸子 ●名取明美 ●西垣博子 ●根岸秋吉 ●野元隆広
- 廣江カネ ●廣岡佳子 ●古城門清則 ●保坂正志 ●堀中忍 ●前田嘉弘
- 松尾喜一 ●松下俱子 ●松下晴之介 ●松本なお江 ●丸田衛 ●三輪達則
- 森文秀 ●森住子 ●森田愛 ●渡部ヒサ ●匿名
- SYDビル管理センター同 ●NPO法人東京ベルズ ●東京ビル整美隊
- (公財)野村生涯教育センター ●スギ製菓(株) ●吉川工業(株)
- 修養団美幌会 ●SYD修養団端野会 ●修養団日立金属工場愛汗会 ●
- SYDボランティア友の会 ●修養団東松山向上会 ●岡地宏(修養団日立システムズ五十鈴会茨城地区) ●修養団伊勢いなほの会 ●修養団雄介クラブ ●修養団香川県連合会 ●第13回SYDチャリティー演芸会 ●第13回SYDチャリティー演芸会来場者有志 ●第5回東京ベルズチャリティーコンサート来場者有志 ●第5回東京ベルズチャリティーコンサート ●幸せの種まき祭り ●舞台「サンバギータ咲く山の童話」観覧者 ●舞台「サンバギータ咲く山の童話」出演者一同 ●SYD事務所来訪者有志 ●『パヤタスに降る星』収益分献金 ●SYD役員一同

以下、各指定献金の献金者ご芳名

- 【東日本大震災被災者支援】 ●修養団神奈川県連合会
- 【フィリピン子ども学資支援】
- 青木弘子 ●赤井ファミリー ●安仁屋聡・宮城守・山城剛 ●安倍昌代 ●新井秀夫・幸子 ●有島剛 ●江種宏泰 ●大崎恵美子 ●岡部宣子 ●小川昭廣 ●奥村利孝 ●海田孝行・君乃 ●河野美紀 ●川原雅代 ●久保田紀子 ●小林頼子 ●榮枝泰子 ●鈴木優子 ●高木ファミリー ●高野修滋 ●露口幸世 ●直井晋一郎 ●中島郁雄 ●仲宗根ファミリー ●平松ファミリー ●山口博幸 ●両家優子 ●渡邊直美 ●匿名
- 聖隷クリストファー中・高等学校りだの会 ●北海道八雲町「おやじの会」 ●NPO法人東京ベルズ ●修養団東松山向上会 ●修養団よぎっこ倶楽部有志 ●岡地宏(修養団日立システムズ五十鈴会茨城地区)

- 【フィリピン大学生学資支援】
- 伊藤綾香 ●藤本晴香・植田絵理 ●高崎實 ●高橋ファミリー ●出口ファミリー ●中田由夏 ●古城門ファミリー ●With YK ●匿名

- 【バンガラップ学校支援】
- 市島秋晴・耕晴 ●岩佐悠治・未帆子・みゆ・晴治・そら ●大塚慶子 ●粥川義二 ●菅野浩和 ●古泉良子 ●小長谷貴子 ●小松純子 ●猿木芳枝 ●鈴木優子 ●西田百江 ●原田千代子 ●原田洋子 ●堀口光子 ●松木葉子 ●毛利杏奈 ●山口千恵子 ●匿名
- 聖隷クリストファー中・高等学校りだの会 ●松山市立椿中学校 ●鍼灸指圧日晴 ●修養団神奈川県連合会 ●第5回東京ベルズチャリティーコンサート出演者一同

♥フィリピン支援品の提供者(順不同、敬称略)♥

- 【「子ども支援バッグ」協力者】
- 竹田有佳子 ●米山由佳 ●岡山県立津山高等学校 ●常広市立大空中学校 ●カリタス女子中学高等学校 ●東京国際交流館RA 2022年度秋バザー運営係 ●長崎市立西泊中学校 ●浜松聖星高等学校 ●福山高等学校FWC部 ●松山市立椿中学校 ●SYD福岡

